西大寺小学校 学校だより ＜平成２９年度　９号＞

みんな大好き
西小っ子ひろば

平成２９年１２月１４日(木)

平成２９年もあと２週間となりました。この１年，いつも温かい目で西大寺の子どもたち，そして西大寺小学校の教育を見守り，熱い思いで応援してくださったことを心より感謝申し上げます。残り少ない平成の時代も，みなさんから愛される西大寺小学校として頑張ってまいりますので，変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

ごふくまつり　お世話になりました！

今年で１０回目の節目を迎えた「ごふくまつり」。例年より１週間早く開催しました。

今まではテスト期間等の理由で，なかなか参加しにくかった中学生や高校生もステージ発表で盛り上げてくれました。これを機に，「お世話になってありがとう。」にとどまらず，「西大寺のために役立とう。」という心が子どもたちの中により大きく育ってくることを願いながら半日を過ごしました。

田植えから稲刈り，そして前日のもち米洗い，当日のお餅つきと子どもたちと一緒に活動してくださった地域のみなさん，お餅つきや各ブースで応援してくださった保護者のみなさん，いろいろな遊びを準備して子どもたちを楽しませてくださった各種団体のみなさん，毎年のことながら，本当にお世話になりました。来年も楽しみにしています。

１月行事予定＜登校指導日　９日（火）・１０日（水）・１１日（木）・２４日（水）＞

９日（火）第３学期始業式　11:30 下校	１６日（火）防犯訓練（予備日１７日）
１０日（水）給食開始　身体測定（低）	２２日（月）学年朝会　クラブ活動（見学）
ノーメディアデー	２３日（火）全校漢字大会
１１日（木）学年集金日　身体測定（中）	２４日（水）給食週間開始　～３０日
１２日（金）身体測定（高）	２９日（月）放送朝会　代表委員会
１３日（土）参観日　PTA 教育講演会	生活チャレンジウィーク開始
１５日（月）全校朝会　委員会活動	～２月４日
身体測定（たんぽぽ）	

学校だよりに対するご意見や学校へのご意見は，℡942－2155（校長）までお願いいたします。また，学校だよりは，学校のホームページにも掲載しています。カラーでご覧ください。

http://www.city-okayama.ed.jp/~saidaijis/

「おそうじで　心をみがく　西小っ子」

今年最後の放送朝会で，とてもうれしいことがありました。いつもなら，校長の話の後，週番の先生から今週のくらしのめあてが伝えられるのが定番ですが，この日は，子どもたちの代表がみんなで頑張るめあてを考えてくれ，子どもたちの声で発表してくれたのです。

学校をよりよくするには，先生からの指示や指導で子どもが動くだけでなく，子どもたちと先生の気持ちがひとつになり，みんなが暮らしやすい学校にするためにこんなことを頑張りたいという目標に向かって取り組むことが大切だと，私は考えています。

新年に向け，子どもたちにも家族の一員としてしっかり働く機会を与え，家族みんなで汗を流すことで，絆も深まり，感謝の気持ちも生まれてくると思います。さらに，「ありがとう。」「助かったわ。」等の言葉かけは，役立った自分を認めることにつながります。

子どもたちの発表を受けて，「そうじ」について次のようなことを話しました。

みなさんは，なぜ学校でそうじをするのだと思いますか。

「学校をきれいにするため」と思った人。その通りです。汚れのない，整理整頓された学校で生活するのは，気持ちがよいものです。しかし，そうじをするのは，それだけの理由からではありません。そうじをするのは，自分の心もきれいにすることでもあるのです。

今から２５００年ほど前，インドにお釈迦様という偉い方がいました。そのお釈迦様の弟子にシュリハンドクという若い弟子がいました。シュリハンドクは，物覚えが悪く，朝きいたことも夕方には忘れてしまうほどでした。そのことをみんなにばかにされ，自分でも自分が情けなくなり，ある日お釈迦様にこう言いました。「私は人にばかにされ，少しも偉い人になれません。もうやめさせてください。」

すると，お釈迦様は「何も心配はいらない。これできれいにしましょう。」と言って，１本のほうきをシュリハンドクに渡したのです。

それから毎日，シュリハンドクは，そのほうきでそうじを続けました。ある日，庭をきれいにしていると，お釈迦様が通りかかって，こう言いました。

「だいぶ，きれいになりましたね。でも，もう１か所だけ汚れているところがありますよ。」

シュリハンドクは，不思議に思いました。庭は，どこも汚れていません。「どこが汚れているのですか。」ときいても，お釈迦様は教えてくれません。

それから何年も，シュリハンドクは毎日，黙ってそうじを続けました。そしてある日，あることに気付いたのです。「そうか，汚れていたのは場所ではなく，自分の心なんだ。」その時，後ろに立っていたお釈迦様がこう言いました。「これで，全てきれいになりましたね。」

みなさんは，お釈迦様が言ったことの意味が分かりますか。「そうじは，めんどくさい。さぼりたい。楽をしたい。しゃべりながらでもいいじゃないか。」これらは全て「自分だけ楽をしたい。威張りたい。人をばかにしたい。」というわがまま勝手な気持ちと同じ，すなわち心の汚れです。「そうじを黙って，一生懸命することは，心の汚れをきれいにすることにもなる。」とお釈迦様は教えたかったのだと思います。

お釈迦様の教えが分かったシュリハンドクは，ますますそうじを頑張り，たくさんの人に尊敬される立派な人になったそうです。

先週の朝会で話した「あったか言葉は相手の心に届いてこそ，人をあったかな気持ちにさせる。」ことと同じで，「そうじも場所だけでなく，心まできれいになってはじめて，そうじをしたことになる。」のだと思います。

去年，校長先生からみなさんにプレゼントした「そうじはだいじ」という言葉，「だは黙って，いは一生懸命，じは時間いっぱい」を心がけ，おそうじで心を磨く西大寺の子どもたちが増えてくることを校長先生は願い，期待しています。